

第2号議案

平成20年度事業計画及び収支予算について

1 平成20年度事業計画

本県水田農業の構造改革、水田を活用した作物の産地づくり、需要に応じた米の生産等の推進を図るため、国から交付される水田農業構造改革交付金等を活用し、次の事業を実施する。

(1) 会議等の開催

県協議会の事業実施に当たっての基本的事項、推進方策等について協議・決定するため、総会及び理事会を開催する。

また、地域協議会や農業協同組合における関係事業の適正、かつ円滑な実施を図るため、説明会等を随時開催する。また、ホームページを活用し、地域協議会へ迅速な情報提供を図るとともに、協議会の業務運営の透明性を確保するため、情報公開を行う。

【総会及び理事会の開催計画】

通常総会：平成20年4月

理事会：平成21年3月

(2) 水田活用新作物研究会の開催

本県の水田農業の構造改革を進め、主食用米に代わり水田を有効活用できる新作物を検討するため、協議会活動の一環として実務担当者による水田活用新作物研究会を開催する。

【研究会の開催計画】

年3回（20年4月、8月、11月）

【試作ほの設置】

多収量米の試作ほ 2か所（尾張部 1か所、三河部 1か所）

(3) 水田農業構造改革交付金事業

ア 地域協議会助成事業

(ア) 産地づくり事業

地域協議会が、水田農業ビジョンに基づいて、需要に応じた作物生産と良好な水田環境の保全を図りながら、水田農業の構造改革を推進し、消費者の期待に応える産地を育成するために行う産地づくり事業への取組に対して助成する。

平成20年度は、担当者説明会等における啓発や各会員による地域協議会への支援活動を通じて、農家等にとって一層取り組みやすく、魅力ある助成内容への見直しを進めることとする。

【産地づくり事業の20年度交付予定額】

20年度配分額	備考
3,503,201 ^{千円}	42協議会へ配分

(イ) 稲作構造改革促進事業

地域協議会が、水田経営所得安定対策（旧品目横断的経営安定対策）対象者以外で、米の生産調整に参加するものを対象に、生産調整のメリット措置として、米価下落に応じた助成を行う事業である。なお、地域協議会の取り決めで、財源を産地づくり交付金へ融通することができる。

【稲作構造改革促進事業の20年度交付予定額】

20年度配分額	備考
152,315 ^{千円}	26協議会へ配分

(ウ) 担い手集積加算事業

地域協議会が、水田経営所得安定対策対象者への農地集積を行った水田経営所得安定対策対象者以外の者に対して、稲作構造改革促進事業の加算事業として、米価下落に上乗せ助成を行う事業である。なお、地域協議会の取り決めで財源を産地づくり交付金へ融通することができる。

【担い手集積加算事業の20年度交付予定額】

20年度配分額	備考
30,070 ^{千円}	24協議会へ配分

イ 新需給調整システム定着交付金助成事業

県協議会が定めた新需給調整システム定着交付金の活用方針に基づいて、米の生産調整に意欲的な取組を行った生産者に対して、地域協議会を通じて助成する。平成20年度においては、以下の助成事業に取り組む。

【新需給調整システム定着交付金助成事業の助成水準】

大幅な超過達成を実施した担い手：8,000円以内/10a

地域振興作物の栽培：10,000円以内/10a

飼料用米の生産・出荷：30,000円以内/10a

景観形成作物の栽培：8,000円以内/10a

加工用米の生産・出荷：1,000円以内/60kg

【新需給調整システム定着交付金助成事業の20年度交付予定額】

20年度配分額	備考
219,221 ^{千円}	20年度交付金の県事業分 40,000千円 19年度交付金の執行残分179,221千円

(4) 耕畜連携水田活用対策事業

ア 取組面積助成事業

地域協議会が、飼料自給率の向上に向け、水田における効果的な飼料生産振興を図るため、地域の創意工夫により設定した取組助成単価をもって、地域の水田状況に適した飼料作物の作付の取組に対して面積当たりの助成をする。

【耕畜連携水田活用対策事業(取組面積助成事業)の20年度交付予定額】

20年度配分額	備考
14,090 ^{千円}	5協議会へ配分

イ 生産振興助成事業

県協議会が、地域において創意工夫を活かした飼料生産の取組を行う生産集団に対して助成する。

(ア) 水田飼料作物の作付け推進活動

飼料自給率向上を図るため、水田における飼料作物の生産拡大の啓発・推進活動を実施する。

【耕畜連携水田活用対策事業(生産振興助成事業・ソフト)の20年度交付予定額】

20年度配分額	備考
0 千円	

(イ) 水田飼料作物等生産利用施設機械の整備

【耕畜連携水田活用対策事業(生産振興助成事業・ハード)の20年度交付予定額】

20年度配分額	備考
1,300 千円	

(5) 地域水田農業活性化緊急対策について

平成20年産以降の生産調整の実効性を確保し、米の価格の安定を図る体制を緊急に確立し、生産調整の拡大・定着を図るため、生産調整をさらに拡大しようとする者等に対して交付金を交付する。

【地域水田農業活性化緊急対策の20年度交付予定額】

20年度配分額	備考
1,508,137 千円	